

『2022年 障害者の成人を祝うつどい』を開催します

横浜市では、障害者の親の会（横浜市心身障害児者を守る会連盟）が中心となって、新成人を激励、祝う「2022年 障害者の成人を祝うつどい」を開催します。

今年度は、例年式典後に開催している「祝賀会」を中止すると共に、参加者の皆様に安心してご参加いただけるよう、「抗原検査キット」を無料で送付するなど、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底し開催します。

1 日時

令和4年1月16日（日） 午後1時から午後2時まで（受付開始午前10時）

2 会場

障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール（横浜市港北区鳥山1752）

※新横浜駅徒歩10分（日産スタジアム手前、裏面地図参照）

※当日の取材については、会場に直接お越しください。

3 内容

式典前（午後0時40分から午後0時55分まで） Ko-sei さん演奏

式典（午後1時から午後2時まで） 会場：横浜ラポールメインアリーナ

主な出席者：山中 竹春 横浜市長 清水 富雄 横浜市会議長

内嶋 順一 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター長 ほか

※例年実施している「横浜市心身障害児者を守る会連盟」による祝賀会は中止します。

4 主催者 ※詳細は裏面参照。本イベントは横浜市委託事業です。

横浜市障害者社会参加推進センター、横浜市心身障害児者を守る会連盟

5 参加予定人数

150人程度（新成人及び昨年度新成人）

※参加者は保護者を含めて総勢300名程度です。また、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、開催中止としたため、今回に限り前年度の新成人の方々も対象としています。

6 概要

主な参加者は、知的障害のある方ですが、その他の重い障害のある方も参加されます。今年で38回目を迎える本行事は、会場での記念撮影や参加者の着物の着付けなどを、多くのボランティアにご支援いただき行っている手作りの行事です。このようなボランティアの方々は、本行事の趣旨に賛同してご協力いただいております、今日まで支えてくださっています。

式典開始前には、視覚障害のあるピアノ弾き語りシンガーソングライターのKo-seiさんが演奏されます。司会は、過去に本行事にご参加された方2名と、サポートの方2名が務めます。また、男女各1名の新成人代表の方が抱負の言葉を述べます。

7 その他

今後の感染状況等により、中止となる場合があります。

（裏面あり）

8 主催者について

(1) 横浜市障害者社会参加推進センター

設立：平成 11 年

概要：地域における自立生活と社会参加の推進を図ることを目的として、障害者自らが社会参加のための諸事業を実施しています。

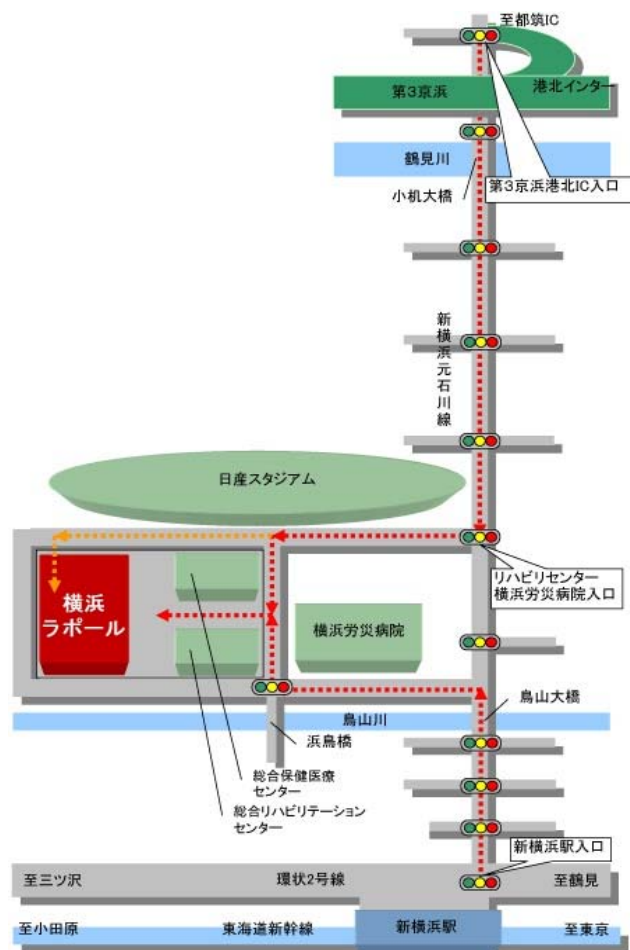
横浜市内で活動している障害当事者の会（10 団体）の連合体である「公益社団法人横浜市身体障害者団体連合会」が、横浜市から委託を受けて運営しています。

(2) 横浜市心身障害児者を守る会連盟

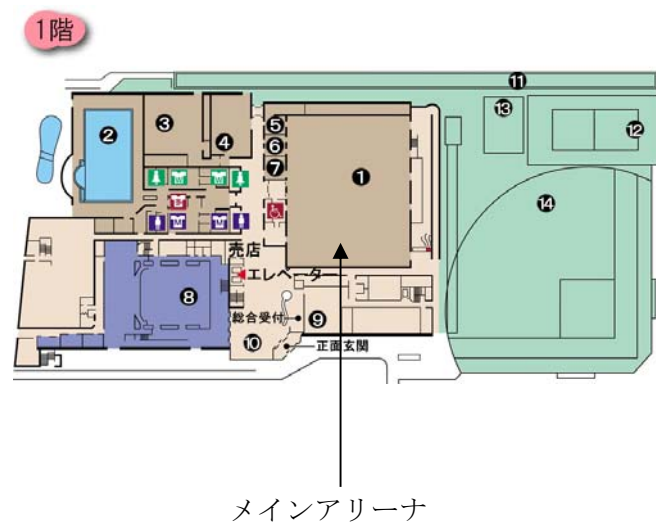
設立：昭和 62 年

概要：横浜市内で活動している障害者の親の会（12 団体）の連合体です。障害のある方が必要な支援を受けて、ごく当たり前で地域で生活できる横浜市を目指して、お互いが協力して課題解決に向けて取り組んでいます。

《横浜ラポールアクセス地図》



《横浜ラポールフロアー図》



お問合せ先

健康福祉局障害自立支援課長

渡辺 文夫

Tel 045-671-4130